

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の新規制基準適合性に関する面談」

2. 日時：令和4年5月16日(月) 14時25分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、清水係員

日本原燃株式会社 森 執行役員 安全・品質本部長 他2名

5. 要旨

本年4月27日の日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)役員との面談及び同日に実施した面談を踏まえた日本原燃における再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請に係る今後の進め方等の検討状況について、以下のとおり面談を行った。

(1) 日本原燃から、以下の考えが示された。

- ・現在実施している設備抽出やそれらに係る設計方針の取りまとめ等の作業では、次回以降の分割申請に向けて設備の類型化等に資するための重要な作業であるとの目的意識が欠けていて、単なる作業として実施していたところがあったと感じている。
- ・目的を正しく認識してこそ、作業担当者、管理職、役員等、それぞれの段階ごとで確認すべき点が整理され、適切なレビュー等につながるものと考えており、今後はこうした観点で進めることとしている。
- ・いずれにせよ、適切な確認をした上で、6月上旬までにとりまとめて、原子力規制庁(以下「規制庁」という。)に提出、説明したいと考えている。

(2) 規制庁より、規制庁の認識も同様であり、現在実施している作業は、今後の審査を合理的に進めるために重要なものであるので、しっかり対応するよう伝えた。

6. その他

提出資料

なし

## 参考

- 令和4年4月27日 日本原燃（株）再処理施設の新規制基準適合性に関する面談  
<https://www2.nsr.go.jp/data/000389239.pdf>
- 令和4年5月16日 日本原燃（株）再処理施設等の設工認に関する面談  
<https://www2.nsr.go.jp/data/000390096.pdf>